

平成23年第1回  
笠間市議会定例会会議録 第2号

平成23年3月3日 午前10時00分開議

出席議員

議長	24	番	柴 沼	広 君
副議長	14	番	海老澤	勝 君
	1	番	畑 岡 洋	二 君
	2	番	橋 本 良	一 君
	3	番	小 磯 節	子 君
	4	番	飯 田 正	憲 君
	5	番	石 田 安	夫 君
	6	番	鹿志村 清	一 君
	8	番	野 口	圓 君
	9	番	藤 枝	浩 君
	10	番	鈴木 裕	士 君
	11	番	鈴木 貞	夫 君
	12	番	西 山	猛 君
	13	番	石 松 俊	雄 君
	15	番	萩 原 瑞	子 君
	16	番	中 澤	猛 君
	17	番	上 野	登 君
	18	番	横 倉 き	ん 君
	19	番	町 田 征	久 君
	20	番	大 関 久	義 君
	21	番	市 村 博	之 君
	22	番	小 園 江 一	三 君
	23	番	石 崎 勝	三 君

欠席議員

	7	番	蛭 澤 幸	一 君
--	---	---	-------	-----

出席説明者

市長	山口伸樹君
副市長	渡邊千明君
教育長	飯島勇君
市長公室長	小松崎登君
総務部長	埴栄君
市民生活部長	打越正男君
福祉部長	藤枝政弘君
保健衛生部長	菅井信君
産業経済部長	岡井俊博君
都市建設部長	仲田幹雄君
上下水道部長	大和田俊郎君
教育次長	深澤悌二君
消防長	杉山豊君
会計管理者	横田文夫君
笠間支所長	藤枝勉君
岩間支所長	持丸正美君

出席議会事務局職員

事務局長	高野幸洋
事務局次長	前嶋晃司
次長補佐	内桶秀男
主査	高野一
主幹	川野輪良子
事務補	篠崎三枝子

議事日程第2号

平成23年3月3日(木曜日)

午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 議案第9号 笠間市公の施設の広域利用に関する協定の実施のための特例条例の一部を改正する条例について

議案第10号 笠間市税条例の一部を改正する条例について

議案第11号 笠間市手数料条例の一部を改正する条例について

- 議案第12号 笠間市放課後児童クラブの運営に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第13号 笠間市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第14号 笠間市野外ステージの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第15号 あたごフォレストハウスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第16号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第17号 笠間市スポーツ振興基金条例を廃止する条例について
- 議案第18号 笠間市消防団員の任免、定員、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第19号 笠間市まちづくり振興基金条例について
- 議案第20号 公の施設の広域利用に関する協議について
- 議案第21号 汚泥焼却炉施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する規約の変更について

日程第3

- 議案第34号 平成23年度笠間市一般会計予算
- 議案第35号 平成23年度笠間市国民健康保険特別会計予算
- 議案第36号 平成23年度笠間市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第37号 平成23年度笠間市介護保険特別会計予算
- 議案第38号 平成23年度笠間市介護サービス事業特別会計予算
- 議案第39号 平成23年度笠間市公共下水道事業特別会計予算
- 議案第40号 平成23年度笠間市農業集落排水事業特別会計予算
- 議案第41号 平成23年度笠間市岩間駅東土地区画整理事業特別会計予算
- 議案第42号 平成23年度笠間市立病院事業会計予算
- 議案第43号 平成23年度笠間市水道事業会計予算
- 議案第44号 平成23年度笠間市工業用水道事業会計予算

1. 本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 議案第9号 笠間市公の施設の広域利用に関する協定の実施のための特例条例の一部を改正する条例について
  - 議案第10号 笠間市税条例の一部を改正する条例について
  - 議案第11号 笠間市手数料条例の一部を改正する条例について

- 議案第12号 笠間市放課後児童クラブの運営に関する条例の一部を改正する  
条例について
- 議案第13号 笠間市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例につ  
いて
- 議案第14号 笠間市野外ステージの設置及び管理に関する条例の一部を改正  
する条例について
- 議案第15号 あたごフォレストハウスの設置及び管理に関する条例の一部を  
改正する条例について
- 議案第16号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関  
する条例の一部を改正する条例について
- 議案第17号 笠間市スポーツ振興基金条例を廃止する条例について
- 議案第18号 笠間市消防団員の任免、定員、服務等に関する条例の一部を改  
正する条例について
- 議案第19号 笠間市まちづくり振興基金条例について
- 議案第20号 公の施設の広域利用に関する協議について
- 議案第21号 汚泥焼却炉施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関  
する規約の変更について
- 日程第3 議案第34号 平成23年度笠間市一般会計予算
- 議案第35号 平成23年度笠間市国民健康保険特別会計予算
- 議案第36号 平成23年度笠間市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第37号 平成23年度笠間市介護保険特別会計予算
- 議案第38号 平成23年度笠間市介護サービス事業特別会計予算
- 議案第39号 平成23年度笠間市公共下水道事業特別会計予算
- 議案第40号 平成23年度笠間市農業集落排水事業特別会計予算
- 議案第41号 平成23年度笠間市岩間駅東土地区画整理事業特別会計予算
- 議案第42号 平成23年度笠間市立病院事業会計予算
- 議案第43号 平成23年度笠間市水道事業会計予算
- 議案第44号 平成23年度笠間市工業用水道事業会計予算

---

午前10時00分開議

開議の宣告

議長（柴沼 広君） 皆さんおはようございます。

ご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は23名であります。本日の欠席議員は、7番蛭澤幸一君であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議に、地方自治法第121条の規定により出席を求めた者及び議会事務局職員の出席者は、お手元に配付いたしました資料のとおりであります。

---

#### 議事日程の報告

議長（柴沼 広君） 日程についてご報告申し上げます。

議事日程につきましては、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。これより議事日程に入ります。

---

#### 会議録署名議員の指名について

議長（柴沼 広君） 日程第1、会議録署名議員を指名いたします。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、5番石田安夫君、6番鹿志村清一君を指名いたします。

---

議案第 9号 笠間市公の施設の広域利用に関する協定の実施のための特例条例の一部を改正する条例について

議案第10号 笠間市税条例の一部を改正する条例について

議案第11号 笠間市手数料条例の一部を改正する条例について

議案第12号 笠間市放課後児童クラブの運営に関する条例の一部を改正する条例について

議案第13号 笠間市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について

議案第14号 笠間市野外ステージの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

議案第15号 あたごフォレストハウスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

議案第16号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

議案第17号 笠間市スポーツ振興基金条例を廃止する条例について

議案第18号 笠間市消防団員の任免、定員、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第19号 笠間市まちづくり振興基金条例について

議案第20号 公の施設の広域利用に関する協議について

議案第21号 汚泥焼却炉施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する規約の変更について

議長（柴沼 広君） 日程第2、議案第9号 笠間市公の施設の広域利用に関する協定の実施のための特例条例の一部を改正する条例についてないし議案第21号 汚泥焼却炉施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する規約の変更についての13件を一括議題といたします。

議案の説明は、既に終了しております。

これより質疑に入りますが、通告がありませんので質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第9号 笠間市公の施設の広域利用に関する協定の実施のための特例条例の一部を改正する条例についてないし議案第21号 汚泥焼却炉施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する規約の変更については、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付いたしました議案付託区分表のとおり所管の常任委員会へ付託いたします。

---

議案第34号 平成23年度笠間市一般会計予算

議案第35号 平成23年度笠間市国民健康保険特別会計予算

議案第36号 平成23年度笠間市後期高齢者医療特別会計予算

議案第37号 平成23年度笠間市介護保険特別会計予算

議案第38号 平成23年度笠間市介護サービス事業特別会計予算

議案第39号 平成23年度笠間市公共下水道事業特別会計予算

議案第40号 平成23年度笠間市農業集落排水事業特別会計予算

議案第41号 平成23年度笠間市岩間駅東土地区画整理事業特別会計予算

議案第42号 平成23年度笠間市立病院事業会計予算

議案第43号 平成23年度笠間市水道事業会計予算

議案第44号 平成23年度笠間市工業用水道事業会計予算

議長（柴沼 広君） 日程第3、議案第34号 平成23年度笠間市一般会計予算ないし議案第44号 平成23年度笠間市工業用水道事業会計予算の11件を一括議題といたします。

議案の説明は、既に終了しております。

質疑に入ります。

質疑の通告順に発言を許可いたします。

初めに、18番横倉さん君の発言を許可いたします。

18番横倉さん君。

18番（横倉さん君） 議案第34号、75ページ、平成23年度笠間市一般会計予算の中の3款民生費、1項社会福祉費、3目高齢者福祉費、20節の扶助費、老人施設入所措置費7,328万4,000円は、前年度と比較してどうか。施設入所待機者の現在の状況はどうなっているか。

2点目として、78ページ、3款民生費、1項社会福祉費、8目人権同和対策費、19節負担金補助及び交付金のうち、全日本同和会茨城県連合会友部支部補助金、部落解放愛する会茨城県連合会笠間支部補助金の内容はどうなっているか。また、団体の活動内容と規模、人数等はどうか。

3点目、115ページ、6款商工費、2目観光費、観光施設費の中の13節委託料の中でシルバー人材センターへの委託があるのか。また、北山公園管理委託料1,500万円の中に北山公園新池周辺道路の整備は含まれているのか。

4点目、156ページ、9款教育費、5項社会福祉費、3目図書館費、7節賃金、雇用される人数はどうなっているか。うち司書資格者の時給は幾らか。1年で更新されるのか。11節需用費、消耗品費1,236万2,000円の中の資料購入費は幾らか。また、何種類ぐらいのタイトルが購入されるのか。18節備品購入費2,982万5,000円の各図書館別の内訳はどうなっているか。

議案第37号 平成23年度笠間市介護保険特別会計予算、234ページ、1款総務費が前年度に比較して7,588万9,000円と大幅に減少している要因は何か。

238ページ、7款繰入金、2項基金繰入金、2目の介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金が大幅に減少した理由は何か。介護従事者の賃金との関係はどうなっているのか、ご質問いたします。

議長（柴沼 広君） 福祉部長藤枝政弘君。

福祉部長（藤枝政弘君） 横倉議員のご質問にお答えします。

まず、老人施設入所措置費につきましては、養護老人ホームの入所者に対する費用でございまして、22年度当初予算では38人を見込んでおりましたが、23年度は31人と7名減になり、1,381万円の減と見込んでおるところでございまして。なお、待機者はおりません。

続きまして、全日本同和会茨城県連合会友部支部補助金の内容ですが、全日本同和会茨城県連合会の友部支部に対する補助金でございまして、主な活動内容につきましては、全国都道府県連合会長会議、各種研修会、講演会等を行っており、構成員は25名でございます。

部落解放愛する会茨城県連合会笠間支部補助金の内容ですが、部落解放愛する会茨城県連合会の笠間支部に対する補助金でございまして、主な活動内容につきましては、代議員大会や行政、教育担当者との勉強会、各種研修会等を行っており、構成員は29名でございます。

各団体とも、歴史的に差別されてきた同和問題、部落差別の解消のための正しい認識を深める差別の解消を図る活動を行っております。

続きまして、介護保険特別会計、1款の総務費が減少した主な理由でございまして、グループホーム等のスプリンクラー設置の補助金及び小規模多機能型居宅介護事業所の設置補助金の減によるものでございます。

スプリンクラー設置補助金は、前年度当初は6カ所で3,325万5,000円、小規模多機能型居宅介護事業所設置補助金は2カ所で5,250万円を計上しておりました。本年度は、グループホーム1カ所のスプリンクラーの設置のみで、398万7,000円の計上となっているためでございます。

続きまして、7款の介護従事者処遇改善臨時特例基金の繰り入れにつきましては、この基金は介護保険料の軽減を図ることを目的とした基金でございます。介護報酬改定による介護保険料の急激な上昇を抑制するために、国からの交付金を平成21年度と平成22年度に繰り入れて段階的に介護保険料の軽減を図ったものでございます。23年度は精算によるものでございます。よって、介護保険従事者の賃金とは関係ございません。

議長（柴沼 広君） 産業経済部長岡井俊博君。

産業経済部長（岡井俊博君） 横倉議員のご質問にお答えします。

まず、1点の観光施設の委託料の中で、シルバー人材センターへ委託を予定しているものにつきましては、草刈り等委託料480万円のうち佐白山周辺の下刈りで年間100万円、さらに観光施設や市営駐車場のごみ収集及びトイレの清掃など清掃委託料314万5,000円、駐車場の管理委託料204万3,000円のうち駐車場の門扉開閉委託などで46万4,000円、さらに菊栽培所の繁忙期の作業員の委託として250万円、観光施設、ハイキングコース等の整備及び管理として緊急雇用創出事業委託料428万9,000円をシルバー人材センターに委託を予定しております。

次に、北山公園管理委託料1,500万円は、北山公園指定管理料でございます。北山新池周辺道路の整備費は含まれておりません。

議長（柴沼 広君） 教育次長深澤悌二君。

教育次長（深澤悌二君） 18番横倉議員のご質疑にお答えいたします。

来年度図書館で雇用する非常勤職員の人数でございますが、笠間図書館は10名、うち司書4名、友部図書館は11名、うち司書4名、岩間図書館は5名、うち司書3名で、合計26名、うち司書11名でございます。

時給は、司書有資格者1時間当たり950円、司書資格のない者770円でございます。更新につきましては、年度単位で行っております。

次に、消耗品費でございますが、消耗品費1,236万2,000円のうち、資料購入費は雑誌と新聞の購入費となり、合計519万5,265円となります。

雑誌は、笠間図書館183万6,000円、180タイトル、このタイトルというのは、1雑誌で1タイトルということになります。友部図書館146万8,800円、144タイトル、岩間図書館73万4,400円、72タイトルで、合計403万9,200円、396タイトルでございます。

新聞は、笠間図書館39万9,600円、9紙、友部図書館55万5,563円、19紙、岩間図書館20万902円、6紙で、合計115万6,065円、34紙でございます。

続きまして、備品購入でございますが、図書館の備品購入費2,982万5,000円は、全額

資料購入費でございます。各館別の内訳は、笠間図書館、友部図書館がそれぞれ1,200万4,500円、岩間図書館が581万6,000円でございます。来年度におきましては、今年度予算の補正で措置されました住民生活に光を注ぐ交付金の繰越明許費946万3,000円を加えまして実質3,928万8,000円となることから、現在、その資料別、各館別の配分について調整をしているところでございます。

議長（柴沼 広君） 18番横倉きん君。

18番（横倉きん君） 図書館費の賃金の問題で、司書の方が11名、3館でいらっしゃるということですが、1年更新ということですが、その中で何年も更新を1年ごとに繰り返してやっている方は、年数と、どのぐらいいるのか、お伺いします。

それから、介護従事者の賃金の改善には、これは保険料の関係でやって、従事者の賃金との関係はないということですが、介護従事者の賃金のベースアップ等についてはここでは結構です。

図書館の司書の更新の面で、年数をお聞かせください。

あと同和問題で、いろいろな研修をしているということで、25名とか29名いらっしゃるということですが、差別問題というのはとくに解消して、国もやめていると思います。国は何年前にやめたのか、その辺をお聞かせください。

議長（柴沼 広君） 教育次長深澤悌二君。

教育次長（深澤悌二君） 図書館の臨時職員につきましては、昨年度、制度を変えまして、すべて1年目ということになっております。

議長（柴沼 広君） 福祉部長藤枝政弘君。

福祉部長（藤枝政弘君） 確かに、国の方では同和問題の特別措置法は終了いたしました。しかし、総務大臣の談話の中で、生活面での格差はおおむね解消されたので特別対策は終了するが、差別意識等改善されない部分については、地域指定を受けた地域も未指定の地域も、他の地域と同様に一般対策で適宜対応していくというふうな声明が出されております。そういうことで、市としても、対応を一般の中でしているところでございます。

議長（柴沼 広君） 18番横倉きん君。

18番（横倉きん君） 同和対策については、将来、来年度についてもどのように考えているのか、ちょっとその辺。

議長（柴沼 広君） 福祉部長藤枝政弘君。

福祉部長（藤枝政弘君） 同和団体に対する補助金でございますが、これは補助金検討委員会の答申もありますので、その辺を踏まえて団体等と協議してまいりたいと考えております。

議長（柴沼 広君） 横倉きん君の質問を終わります。

次に、10番鈴木裕士君の発言を許可いたします。

10番鈴木裕士君。

10番（鈴木裕士君） 議案第34号、一般会計予算であります。114ページ、6款商工費、2項観光費、2目観光振興費、17節公有財産購入費として4,312万円計上してあります。一昨日のこの説明では、大石邸の宅地の買収、周りの竹林の買収という説明があったように記憶しております。それと、この地目別の面積、それと単価はどうか、これが1点目。それから、予算に関する参考資料、この27ページで見ますと、歴史芸術拠点整備事業、括弧して、大石邸跡地周辺園路の整備の実施と書いてあります。この予算に関する参考資料から見ますと、大部分が工事費という形に受け取れるんですが、言葉の整合性というのはどうか。これが一つ目の質問。

二つ目として、同じく一般会計予算でありますけれども、135ページ、8款消防費、2項消防費、3目消防施設費、15節工事請負費、ここで防火水槽設置工事費626万円計上してあります。それから、19節で負担金補助及び交付金としまして、消火栓の設置負担金274万円計上してあります。両方とも、ここ数年に比べますと大幅に金額が下がっているんですけれども、要望に対しての充足度合いはどうなっているのか、この点についての回答をお願いします。

議長（柴沼 広君） 産業経済部長岡井俊博君。

産業経済部長（岡井俊博君） 10番鈴木裕士議員のご質疑にお答えいたします。

まず、佐白山周辺整備事業、歴史芸術拠点整備事業として購入する物件の地目別面積、単価でございますが、宅地と雑種地が3筆で1,646.82平方メートル、平米当たり約1万8,200円で、予算額は3,000万円になっております。山林が1筆で、1,132平方メートル、平方メートル当たり約1万1,600円で、予算額は1,312万円、合わせまして合計4,312万円でございます。

次に、予算に関する参考資料の歴史芸術拠点整備事業、大石邸跡地周辺整備事業の整備に記載されております。これにつきましては、事業名を記載しておりまして、平成23年度につきましては、事業の一環として用地取得を行いまして、整備については、用地取得後関係機関と、あるいは現場の調整をしながら実施する予定であります。

議長（柴沼 広君） 消防長杉山 豊君。

消防長（杉山 豊君） 10番鈴木（裕）議員のご質問にお答えいたします。

まず、防火水槽及び消火栓の設置につきましては、国で示している消防水利の基準に基づき、設置箇所を計画し、設置しているわけでございますが、設置要望への対応は、すべてに応じるものではなく、当該消防水利の基準による必要箇所と合致したものを優先に設置し、それ以外の箇所につきましては、建築物の立地状況や、消火栓にあっては布設配管が基準口径を有しているかなどを考慮して対応しているものでございます。

平成23年度の防火水槽の設置につきましては、3基を予定していましたが、平成22年度地域活性化交付金・きめ細かな交付金を活用して2基の設置を進めていますので、23年度

は1基の予算となっており、また消火栓につきましては4基分の設置予算となっております。

要望に対する充足状況につきましては、合併後の平成18年度から本年度までの防火水槽の要望数が25基で設置数が16基、また消火栓の要望数が21基で設置数が8基となっております。

ちなみに、平成22年度の要望状況は、防火水槽が3基、消火栓が1基でございます。

議長（柴沼 広君） 鈴木裕士君の質疑を終わります。

次に、11番鈴木貞夫君の発言を許可いたします。

11番鈴木貞夫君。

1 1 番（鈴木貞夫君） 議案第34号 平成23年度笠間市一般会計予算から質問いたします。

10ページ、11ページ、第3表地方債、平成3年度の借換債5,580万円、合併特例債18億4,430万円と臨時財政対策債15億円のみを計上していると、地方債において、来年度です。これらの市債は借換債を除いてすべて交付税措置されているのか、またその交付税措置されている比率は何%になるかということをお聞きしたい。

15ページ、歳出における公債費28億1,445万5,000円の中に、借換債5,580万円は入っているのかということ。もう1点は、市債、一般会計と特別会計を含めた合計の23年度の総額と、その中に占める交付税措置は何%になるのか。いわゆる政府保証債がどのくらいあるかということをお聞きしたい。

86ページ、3款民生費、3項生活保護費、2目扶助費、20節扶助費11億7,236万8,000円は、前年度に比べて1億9,533万5,000円増となっている。そこで、第1点、生活保護受給者が年々増加傾向にあるが、受給者数の平成21年、22年度の実績と23年度の予測値は幾らになるのか。二つ目に、これら生活保護受給者にならざるを得ない要因と、最近の受給者の実態、傾向はどのように見ているか、また調査しているか。

144ページから148ページ、9款教育費、2項小学校費、2目教育振興費、20節扶助費は2,873万8,000円計上されております。この中には要保護、準要保護児童扶助費等が入っております。また、3項中学校費、2目教育振興費、20節の扶助費は2,817万3,000円であり、扶助費の要保護、準要保護生徒扶助費等についてお聞きします。いわゆる援助対象者の平成21年度から23年度にかけての状況とその変化、最近の傾向についてどのように見ているか、お尋ねいたします。

以上、第1回終わります。

議長（柴沼 広君） 総務部長 埴 栄君。

総務部長（埴 栄君） 11番鈴木（貞）議員さんのご質問にお答えいたします。

1点目の地方債についてでございますけれども、地方債の借り入れに当たりましては、後年度の財政負担に配慮し、地方債メニューの中から市に有利な地方債を借り入れること

としておりますが、借換債5,580万円につきましては、交付税の措置はございませんが、合併特例債18億4,430万円は後年度元利償還金の70%、臨時財政特例債は100%が普通交付税の基準財政需要額に算入されるものでございます。

2点目でございますが、歳出の公債費28億1,445万5,000円には借換債の5,580万円が含まれてございます。

また、一般会計から特別会計、企業会計を含めてでございますが、23年度の市債借入額の総額は42億770万円でございますが、償還金に対する後年度の交付税措置額は、全体では約74%の31億3,000万円と見込んでいますところでございます。

議長（柴沼 広君） 福祉部長藤枝政弘君。

福祉部長（藤枝政弘君） 鈴木（貞）議員のご質問にお答えいたします。

生活保護受給世帯数は全国的にも増加傾向が続いており、笠間市におきましても同様の傾向となっております。

年度ごとの生活保護受給者等の推移につきましては、平成21年度月平均で474世帯、受給人数635人に対し、平成22年度の見込み数は489世帯、651人前後となるものと推計しており、こうした傾向は平成23年度も続くものと推計しております。

このことから、平成23年度当初予算につきましては、今年度の決算見込みに対しまして過去5年の平均の伸び率7.3%を見込んで、11億7,236万8,000円を計上したものでございます。

次に、生活保護受給に至る要因につきましては、疾病や障害、高齢による収入減少などが主なものとなっております。

また、最近の受給者の傾向につきましては、平成23年1月中の受給世帯488世帯のうち、高齢者世帯が202世帯、障害者、傷病者世帯が232世帯と全体の9割近くを占めており、高齢者や核家族化の進行など社会的影響と見られるものや、精神障害者などさまざまな支援が必要な世帯が多くなる傾向が見られております。

議長（柴沼 広君） 教育次長深澤悌二君。

教育次長（深澤悌二君） 11番鈴木（貞）議員のご質疑にお答え申し上げます。

要保護、準要保護生徒に対する就学援助費支給につきましては、経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助費を支給するものであります。

平成21年度から平成22年度の認定状況の傾向は、平成21年度は、児童扶養手当の受給者が446件、非課税世帯や国民年金保険料等の減免を受けている世帯などが132件、生活保護世帯が34件、その他経済的な理由による世帯が45件、全体で657件であります。

平成22年度2月末においては、児童扶養手当受給者が476件、非課税世帯や国民年金保険料の減免を受けている世帯などが96件、生活保護世帯が35件、その他経済的な理由による世帯が100件、全体で707件となっております。

平成23年度予算は、22年度とほぼ同額で予算を計上しております。傾向を見ると、生活

保護世帯はほぼ同数であり、非課税世帯等申請は減少していますが、児童扶養手当受給者の増加や、昨今の経済情勢により援助を希望する世帯が増加している傾向が見受けられるところであります。

議長（柴沼 広君） 11番鈴木貞夫君。

11番（鈴木貞夫君） 1点だけ。いわゆる地方債、公債費ですね。この中に、今、70%という合併特例債、18億4,430万円の70%が保証されているというふうにとるのか、これはどういう意味か、そこだけ1点。

議長（柴沼 広君） 総務部長埴 栄君。

総務部長（埴 栄君） 合併特例債に対する交付税措置という一つのルールでございまして、私どもは保証されているものと考えております。

追加でご説明申し上げます。合併特例債については、後年度償還の70%を交付税で算入するというところでございます。

議長（柴沼 広君） 11番鈴木貞夫君。

11番（鈴木貞夫君） 今の点で、この18億円の70%なのか、70%という金額を見て地方債を発行したのか、そこを聞きたい。18億円の70%が保証されるということですか。

議長（柴沼 広君） 総務部長埴 栄君。

総務部長（埴 栄君） 地方債、借り入れでございまして、単年度に借り入れているものを年次ごとに毎年度後年度償還をしていくわけですが、その償還の際に借り入れた、大体10年程度で借りるわけですが、その元金分、年ごとにお返りする元金とそれに対する利息に対する70%が算入されるということでございます。

議長（柴沼 広君） 鈴木貞夫君の質疑を終わります。

以上で質疑を終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第34号 平成23年度笠間市一般会計予算ないし議案第44号 平成23年度笠間市工業用水道事業会計予算は、委員会条例第6条第1項及び第2項の規定により、8名の委員で組織する予算特別委員会を設置し、これに付託し審査をしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（柴沼 広君） ご異議なしと認め、そのように決しました。

さらにお諮りいたします。

ただいま設置されました予算特別委員会委員の選任は、委員会条例第8条第1項の規定により、蛸澤幸一君、畑岡洋二君、小磯節子君、萩原瑞子君、鹿志村清一君、橋本良一君、西山 猛君及び大関久義君の8名を指名したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（柴沼 広君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました8名

の諸君を予算特別委員会委員に選任することに決定いたしました。

---

散会の宣告

議長（柴沼 広君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

なお、次の本会議は3月15日に開きますので、ご参集ください。

午前10時36分散会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

笠間市議会議長 柴 沼 広

署 名 議 員 石 田 安 夫

署 名 議 員 鹿志村 清 一